

町民の利便性を最優先にできないか？

マイレポひらないの導入について

田中大通信

青森県災害級の豪雪!!

平内ほたて
販路拡大

青森県日華親善協会

中泊町の健康支援施設視察レポート



「中泊町の健康支援 施設視察レポート」

七月十八日、中泊町「湯らぽ〜く」にて事業展開している「ワイズパーク青森中泊店」を視察いたしました。町民の健康を幼児から高齢者までどのような支援できるか、そのヒントを探るための視察でした。事業代表者である知人から「ぜひ、うちの施設を見に来てほしい」とご招待いただき、今回の訪問が実現しました。同施設には東田沢在住の笹原昂真君が期待のエースとして勤務しています。

今後も個人的な視察を計画しておりますので、町の発展に寄与するため、見て・聞いて・触れて、現場での学びを大切にしたいまいります。

「子育て支援日本一」を視察

十月三十一日、国内有数の恐竜化石の産地である福井県勝山市を訪れ、子育て支援について視察を行いました。

視察で分かったことは、福井県が子育て支援に注力しているだけでなく、勝山市が県の支援をさらに補完する取組をしていたことです。これこそがまさに「連携」の好例だと実感しました。我が平内町も、産業での日本一に加え、独自性のある政策で町のさらなる発展を目指すべきだと考えます。



勝山市



さあ、恐竜のまちへ。
THE WORLD OF DINOSAURS

平内ほたて 販路拡大の一助



今年度より、「青森県日華親善協会」に入会しました。同協会は、50年以上の歴史をもち、約200名の会員で構成されています。今後は、この協会を通じて台湾との交流をさらに深め、ひらかないほたての販路拡大に力を入れていきたいと考えています。

「当町の子育て支援事業について」

十月二十一日に、平内町の子育て支援事業について、担当課から説明をしていただきました。現在、大小合わせて45の事業が展開されているとのことでした。

私自身、行政に任せただけでなく、町民の視点に立ち、町民が本当に望んでいる支援事業を模索していきたいと考えています。

十二月十三日、青森県教育改革有識者である工藤勇一先生のセミナーを受講しました。工藤先生の「不登校児童生徒は、日本・韓国・台湾だけ。欧米に、不登校という言葉は存在しない」という言葉は非常に衝撃的で、国内教育への不信感が芽生えました。先生は、明治維新から変わっていない日本の教育を真つ向から否定し、子ども達に自主性ではなく、主体性をもたせる教育が必要だと訴えておりました。

青森県も教育改革を提言しております。県とともに、町の教育も改革していかなければなりません。

衝撃！

日本の教育



予算も大事だが町民の利便性や利用率が 高くなる方法にできないものか？

一般質問

＊一部抜粋

『マイレポひらない』を導入できないか

町民と共に、町の改善を

(田中大)

「LNM(ライン)は、大切な情報をすぐに伝えられるのが最大のメリットであり、すぐに気づいてもらいやすく、素早い情報発信に役立ちます。

私は、平成30年第3回定例会において、『マイレポひらないの導入を』と一般質問で訴えました。愛知県半田市の『マイレポはんだ』を参考に訴えたものです。

『マイレポはんだ』とは、日常生活で問題箇所を発見したら、アプリを起動し、その場で写真を撮影すると、GPSで自動的に場所が特定されます。簡単なコメントを書き込めば、ボタン一つで写真と状況、要望が正確に担当課に伝わり、ます。さらにこのシステムは、災害時の情報収集にも使え、道路の冠水状況、倒木などの写真や位置情報を提供してもらうことで、災害情報を共有し、地域の消防団と連携できるようになっております。初期投資は不要で、費用はソフト利用料として月3万円程度で運用できる

のも魅力です。

町公式「LNM(ライン)アカウントの機能拡充の一環として、『マイレポひらない』の導入を、再度検討していただけないでしょうか。

導入する

(町長)

令和7年6月以降に試験運用後、本格運用する方向で検討しております。

当町公式「LNM(ライン)」で機能追加した場合、別途費用が発生することから、LNM(ウェブ)ブラウザ上で動作する電子申請システムによる方式を採用する予定としております。

旧図南寮の有効活用を

(田中大)

令和3年3月31日に閉校となった県立青森東高等学校平内校舎、現平内中学校の敷地内には、旧『図南寮』が未使用のまま放置されています。県が所有しておりますが、利用目的があるなら、町へ譲渡することとなっております。休眠施設の維持や解体には、巨額の費用負担が

伴うため、できる限り有効活用していくことが求められています。

そのような状況ですので、旧図南寮を地域住民のために再活用できる可能性を模索することが重要であると考えます。例えば、ひらない中央児童館の移転先。または、公民館緑町分館としての利用などが考えられます。旧図南寮の利活用について、どのようにお考えでしょうか。

ひらない中央児童館の

移転先で検討する

(町長)

近年の物価高騰に伴う各事業における歳出の増大など、厳しい財政事情の中にあって、いつ児童館として利活用できるかを明確に示すことができませんが、財政的な目途がたった時点で、県からの無償譲渡へ申請する所存であります。

